

洛和会音羽病院

地域連携二ユース



2

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <https://www.rakuwa.or.jp/otowa/>

2024 February

放射線治療科より

緩和照射について

緩和照射は
「メリットが」
たくさんだね

放射線治療には、がんを治すための「根治照射」と、痛みや出血といったがんに伴う症状を緩和させるために行われる「緩和照射」があります。緩和照射は進行したがんや体のさまざまな部位に転移したがんが対象となり、そのメリットは多岐にわたります。頻度としては骨転移による痛みの緩和がもっとも多いですが、その他にも出血している腫瘍の止血や気管を圧迫する腫瘍による呼吸困難の改善などといったことがあげられます。

短い通院期間

緩和照射は病状にもよりますが、一般的には根治照射より短い期間を予定されることが多く、1日15分程度、全体の治療期間も1~2週間で完了することが多いです。これにより患者さんは治療を受けながら仕事などの日常生活を継続することができます。



洛和会音羽病院 放射線治療科

副部長 いしだ ゆういち
部長代理 兼務 **石田 祐一**

専門分野 放射線治療一般、
消化管の放射線治療

専門医認定資格など 日本医学放射線学会・日本放射線腫瘍学会放射線治療専門医
日本医学放射線学会研修指導者
日本がん治療認定医機構がん治療認定医、医学博士

少ない副作用

緩和照射はできるだけ副作用を出さないように症状の緩和を目的として行うので、根治照射に比べると線量が少ないのも特徴です。個人差はあるものの多くの方は強い副作用を伴うことなく治療を完遂できますので、今の生活の質を落とすことなく症状を和らげることができます。また、放射線治療は放射線を当てる場所と無関係な場所には副作用は出ないので、たとえば背骨への放射線治療で髪の毛が抜けるといったことはありません。

緩和照射は、痛みや症状の緩和を求める患者さんにとって有益なアプローチです。もし、かかりつけの患者さんのがんに伴う症状で気になることがある場合は地域連携室を通していつでもお気軽にご相談ください。

Check!

放射線治療についてはこちら



ほぼ全身の

がんを早期発見

当院で導入しているFDG-PET/CT検査は、病巣部の活動性(ブドウ糖代謝)を診断する「PET画像」と、位置/形態情報を評価する「CT画像」が一つになったシステムです。がんの部位や進行の程度(病期)、転移・再発の有無をより正確に評価します。



PET-CT検査の特徴

- 苦痛が少ない
- 一度の検査で全身撮影
- 組織の活動状態が分かる

予約はお電話1本でOK

ご予約は地域連携課で承り、その場で予約日時を確定します。

ご予約・お問い合わせ

 **0120(607)489**

送迎サービスがあります

ご自宅・ご入院中の病棟・最寄りの駅など、ご希望に合わせて送迎いたします。車いす、ストレッチャーにも対応しています。



検査結果は即日

患者さんへの説明は、検査報告書を基に主治医の先生からお願いいたします。

※画像データは所見原本と併せて郵送します。

検査の流れ(所要時間 約2時間30分)

受付
(約10分)

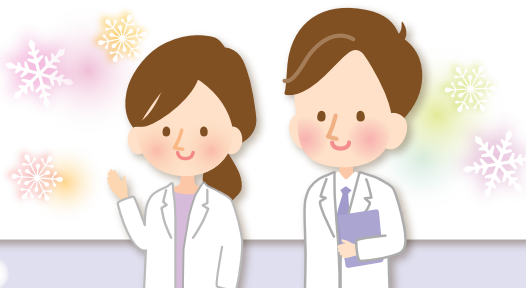
問診
(約10分)

注射、安静、撮影
(約120分)

お会計
(約10分)

Check!

PET-CT画像診断センターについてはこちらからご覧ください



洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間

月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通

TEL 075(593)7725

FAX 075(593)4160

E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらお申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル  **0120(607)489**